

# 四日市国道通信

VOL.19 平成28年2月

## ★四日市国道維持出張所の紹介

### 【所在地】

四日市市日永4丁目1-16

(国道1号日永4北交差点を曲がってください、鉄塔が目印です。)

### 【業務内容】

国道1号、23号、25号、258号の維持管理に関する許認可業務や各種工事などを行っています。

### 【管理区間】

- 〈国道1号〉
  - ・桑名市長島町東殿名（尾張大橋の三重県側）～亀山市関町坂下（鈴鹿トンネル三重県側出入口）
  - ・川越町南福崎～四日市市山之一色町（北勢バイパス）
- 〈国道23号〉 桑名郡木曾岬町和富（鍋田川右岸）～四日市市中里町
- 〈国道25号〉 四日市市塩浜～四日市市大治田
- 〈国道258号〉 桑名市多度町柚井～桑名市小貝須



道路利用者の方が安全に通行していただくよう、道路に異常がないか、パトロールを行っています。



# 道路の施設に異常がないか 点検しています！

四日市国道維持出張所管内の国道1号、23号、25号、258号には、橋や、のり面、擁壁、横断歩道橋、標識、照明など様々な施設が設置されています。

道路施設は、時間の経過に伴い、徐々に劣化や老朽化が進み、損傷やさび等の症状があらわれてきます。

このような道路施設の劣化や損傷の状態を早期に発見し、安全且つ安心して利用して頂けるよう道路施設の点検を実施しています。

人間に置き換えると人間ドッグに代表される定期健診のようなもので、病気（損傷）を早期に発見して手当て（補修）を行い、長生き（長持ち）させるための重要な作業です。

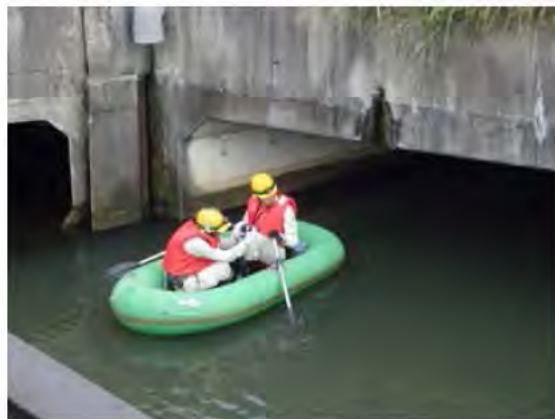
ここでは、主な点検をいくつかご紹介させていただきます。

## 橋梁点検

橋梁を形作っている部品に近づき、目で見たり、ハンマーで叩いて音を聞いたりしながら点検しています。



【河川内の梯子による点検の様子】



【ゴムボートによる点検の様子】



【鉄道交差部の橋梁点検車による夜間点検の様子】



【ロープぶら下がりによる点検の様子】



点検にあたっては、施設に近づくために時には、ポートや大型機械（高所作業車、橋梁点検車など）を使用します。

大型機械を使用する場合は、交通規制で発生する渋滞等をできるだけ小さくするために夜間に点検作業を行ったり、鉄道の上を跨ぐ橋梁については電車が通らない深夜に点検作業を行ったりしています。

また、機械で点検できない場合は、ロープにぶら下がって点検したりしています。

## 防災点検

土砂災害による道路の被災を未然に防ぐため、近くまで登ったりして、法面や防災施設の状況を点検しています。



【法面点検の様子】



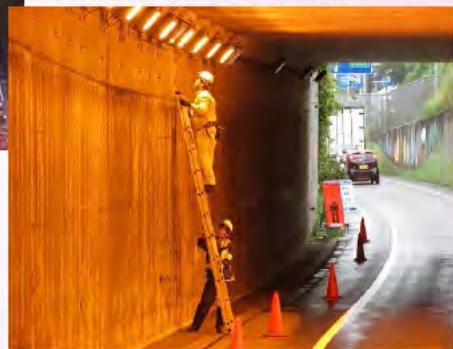
## 施設点検

管内に設置されている擁壁、横断歩道橋、標識、照明などの施設を、歩いて1つ1つ点検しています。

【歩道橋の点検の様子】



【トンネル照明の点検の様子】



【案内標識の点検の様子】





# 雪寒対策出陣式を開催しました！

平成27年12月1日に、国道1号鈴鹿峠第2雪寒基地において、本格的な雪シーズンの到来を控え、国土交通省三重河川国道事務所の職員や融雪剤の散布を行う作業員などの関係者一同が、士気高揚を図り、安全安心な道路交通確保を目指して、「雪寒対策出陣式」を開催しました。

出陣式では、道路を管理する国土交通省三重河川国道事務所の川村所長による作業員などへの激励、現場で陣頭指揮する四日市国道維持出張所の三井所長による安全宣言、融雪剤の散布車両による散布訓練などが行われました。



【川村事務所長による激励の様子】



【三井出張所長による安全宣言の様子】



【散布車両の点検の様子】



【融雪剤の散布訓練の様子】

## ドライバーの方へのお願い

ノーマルタイヤで積雪や凍結した道路を無理に走行すると、スリップや自動車の立ち往生によって、ドライバーご自身が怪我をされたり、交通渋滞や通行止めが発生して、周りのドライバーにも迷惑を掛けたりすることになります。

積雪や凍結した道路では、スタッドレスタイヤやタイヤチェーンなどの冬用装備を装着して、スピードを控えて走行するようお願いいたします。

### 編集後記

年も明け、2016年は北海道新幹線の開業やリオデジャネイロオリンピックなどのイベントが控えてますが、なんととっても三重県では、5月26日、27日に「伊勢志摩サミット」が開催されます。三重県には伊勢神宮をはじめ観光資源が豊富なので外国人観光客を中心に観光客の大幅増が期待されています。四日市国道維持出張所としても、外国人観光客の方を含め道路利用者の皆さんが利用しやすいよう、国道の維持管理に努めていく所存です。